

持続性のある公共交通

～アルプスがふたつ映えるまち～

長野県駒ヶ根市

総務部 企画振興課 地域政策係長

小池 貴彦

- 1 駒ヶ根市の概要**
- 2 公共交通の現状**
- 3 公共交通の課題**
- 4 企業様に期待すること**

1 駒ヶ根市の概要

長野県南部 伊那谷のほぼ中央に位置
東に南アルプス(赤石山脈)、
西に中央アルプス(木曾山脈)の
3千メートル級の山々を、まちから望めます。

人口 31,191人

(令和6年6月1日現在)

住環境 ～ 住みよさランキング全国1位～

※東洋経済新報社 1993年…1位 2024年…12位(全国815市区)

魅力 ～ 来訪100万人/年の観光地～

中央・南アルプスの抜群の眺望

中央アルプスが国定公園に指定



千畳敷カール



駒ヶ岳ロープウェイ
(日本最高所駅 標高2,612m)



養命酒製造(株)
(薬酒の製造)

清らかな水を使って企業が活躍



早太郎温泉



長野県初のクラフトビール



駒ヶ根ソース
かつ丼



南信州ビール(株)
(クラフトビール製造)

※地元の大麦とホップも使用



日進乳業(株)
(アイスクリーム製造)

アクセス ~関東と中京の間~



駒ヶ根暮らしマップ



5km

西(中央アルプス)

駒ヶ根高原
エリア



市街地エリア

農村エリア

東(南アルプス)

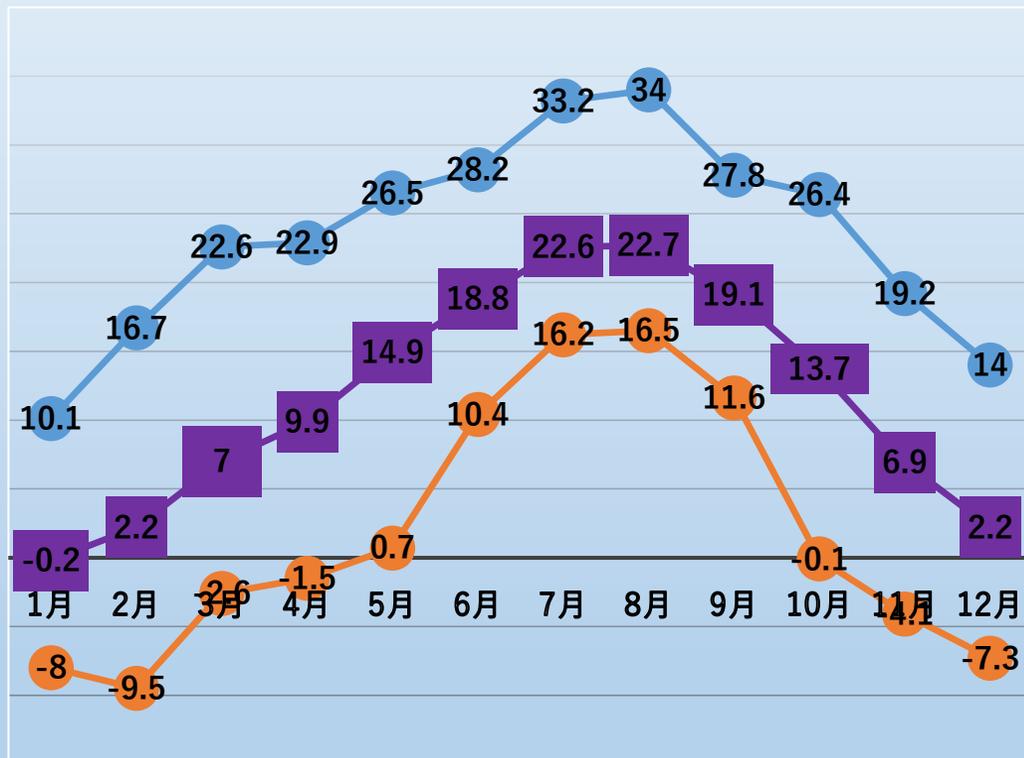
■ 駒ヶ根へのアクセス

■ 東京方面から	マイカー	駒ヶ根 IC	約2時間30分		
八王子 IC	中央自動車道	駒ヶ根 IC	約3時間30分		
新宿	高速バス	駒ヶ根 IC	約3時間30分		
■ 名古屋方面から	マイカー	駒ヶ根 IC	約1時間45分		
名古屋 IC	中央自動車道	駒ヶ根 IC	約2時間35分		
名古屋	高速バス	駒ヶ根 IC	約2時間35分		
■ 大阪方面から	マイカー	駒ヶ根 IC	約3時間40分		
吹田 IC	名神高速道路	小牧 JCT	中央自動車道	駒ヶ根 IC	約4時間30分
梅田	高速バス	駒ヶ根 IC	約4時間30分		

10km

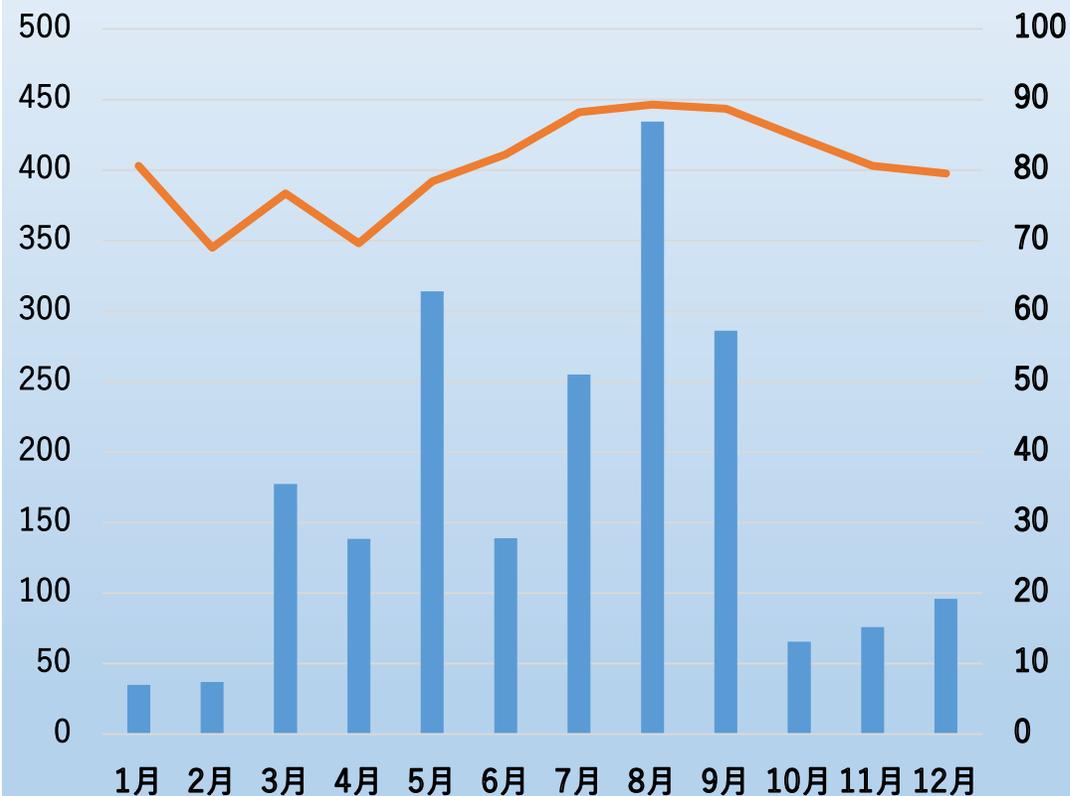
気象 ～夏は涼しく 冬は晴天～

駒ヶ根市の月別気温 2021年



●最低°C ●最高°C ●平均°C

駒ヶ根市の月別降雨量と平均湿度 2021年



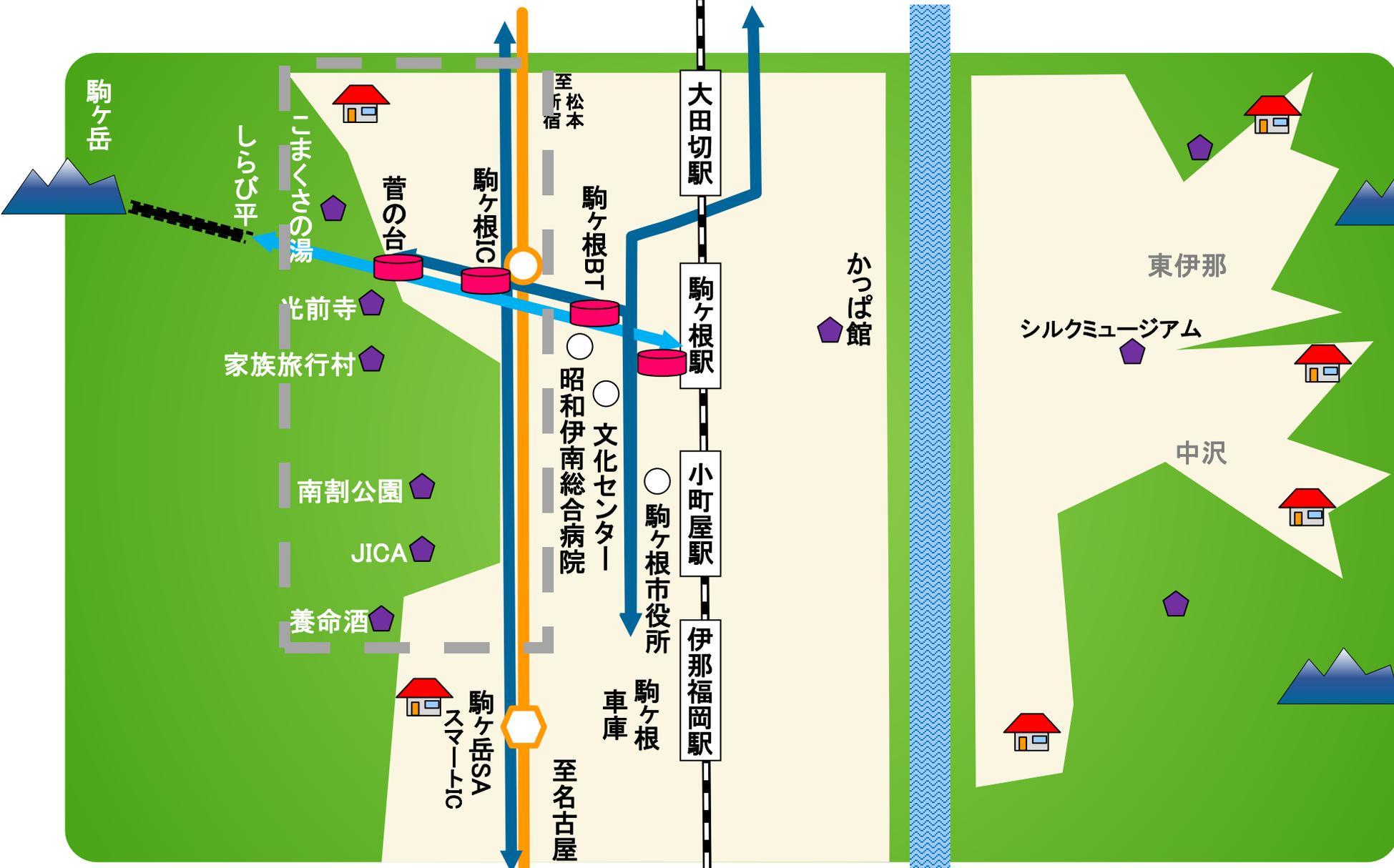
■降雨量 ●平均湿度

(駒ヶ根市の統計 2021年版)

自然災害が皆無 (過去に地震による大きな被害がない、近年は風水害も皆無)

2 公共交通の現状

公共交通体系の現状①



凡例	種別
	JR飯田線
	高速バス
	RWバス (駒ヶ岳ロープウェイ線)
	こまタク (デマンド乗合タクシー)
	駒ヶ岳 ロープウェイ
	結節点
	山麓周遊バス (実証実験)

公共交通体系の現状②

タクシー

事業主体	赤穂タクシー(有)、伊南乗用自動車(有)	
運行形態	一般乗用自動車旅客運送事業	
使用車両	[赤穂]セダン11台、ジャンボ1台、福祉車両1台 [伊南]セダン20台、ジャンボ5台、福祉車両1台	
運行範囲	[赤穂]伊那市沢渡～中川を発着する運行 [伊南]上伊那地域一円を発着する運行	
運行日・時間	毎日(終日)	
料金体系	距離制運賃 (初乗り700円[1180mまで]、以後215m毎に100円加算) その他に時間制運賃あり	

割引タクシー券交付事業

担当部署	市福祉課	市民												
実施内容	■対象者 市内に住所を有する65歳以上の人、かつ、自身による自動車の交通手段がない人													
	■交付内容 タクシー割引券を地区に応じて下表の通り交付													
	<table border="1"><thead><tr><th>居住地区</th><th>交付枚数</th><th>割引額</th></tr></thead><tbody><tr><td>竜西</td><td>40枚</td><td>100円</td></tr><tr><td>竜東1</td><td>80枚</td><td>300円</td></tr><tr><td>竜東2</td><td>120枚</td><td>350円</td></tr></tbody></table>	居住地区	交付枚数	割引額	竜西	40枚	100円	竜東1	80枚	300円	竜東2	120枚	350円	※500円のタクシー料金 につき割引額
	居住地区	交付枚数	割引額											
竜西	40枚	100円												
竜東1	80枚	300円												
竜東2	120枚	350円												
■利用状況 利用者数818人 利用枚数21,489枚(令和5年度)														

公共交通体系の現状③

■ こまタク (こまがねデマンド型乗合タクシー)

市民

事業主体	赤穂タクシー(有)、伊南乗用自動車(有)	
事業企画管理	駒ヶ根市地域公共交通協議会	
運行形態	一般乗合旅客自動車運送事業	
使用車両	車両形態 定員	専用車両(8人乗り) セダン型(5人乗り)
	台数	事業者の稼働可能台数、予約状況に応じて適宜
運行状況	運行範囲	駒ヶ根市内全域
	運行日	平日(年末年始、お盆は運休)
	運行方法	各タクシー事業者に電話もしくはアプリで予約 予約時のみ運行
	運行本数	行き(居住地⇒市街地)2便 帰り(市街地⇒居住地)2便
	運行時間帯	行き 8:30頃、10:00頃 帰り 12:00頃、13:30頃
料金体系	片道400円定額	
登録者数	1,753人(令和5年度末)	
利用者数	4,777人(令和5年度末)	



■ 山麓周遊バス (さんさんバス実証実験)

事業主体	こまくさ観光株式会社
事業企画管理	駒ヶ根市地域公共交通協議会
運行概要	運行期間:7/1~12/1 料金:1乗車500円、1日券1,000円(小学生以下無料) 車両:オープントップバス 24人乗り
運行範囲	駒ヶ根高原一帯10停留所 始発10:10 最終15:10 1時間ごとに1日6便
運行日	毎日
利用者数(R5)	1,270人 (10.3人/日)



観光客



3 公共交通の課題

課題①

① 交通事業者のドライバー不足及び高齢化で、
将来的に地域における公共交通に不安

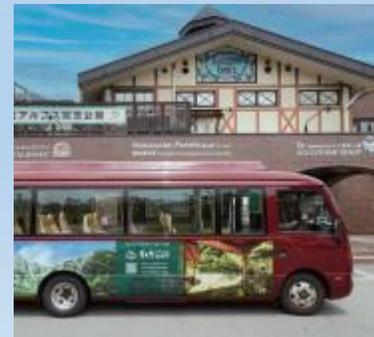


運行台数の減少や運行時間の縮小が心配

課題②

②交通弱者に対する移動手段の改善を図る必要がある。

- ・割引タクシー券の利便性のアップ
- ・さんさんバス利用者の拡大



4 企業様に期待すること

公共交通のアセット

- ・**市長中心に公共交通政策を重要視しており、R7で運転手確保支援の予算計上の予定**
(山麓周遊バスの実証実験中、R6年度に自治体ライドシェア実証実験の予定)
- ・**駒ヶ根市地域公共交通協議会**（事務局：市企画振興課内）
が主体で、タクシー事業者等の関係団体との調整が可能

① タクシーや（バス）の運転手の人材確保手段
についてご提案をいただける企業

② 既存の割引タクシー券事業やこまタク事業
（こまがねデマンド型乗合タクシー事業）の利
便性向上や、より幅広な展開のご提案をいただ
ける企業



車の運転ができない人でもストレスフリー
で移動できる地域にしたい

ご清聴ありがとうございました。



**駒ヶ根市
企画振興課 地域政策係**